

カテゴリ:サステナビリティ

 2026年6月30日
FUK26006

宇部市内の小学生向けに SAF 環境学習を実施

～「山口宇部空港開港60周年記念事業」と連携し次世代の環境意識を醸成します～

日本航空株式会社(以下「JAL」)は、2026年7月7日、山口県宇部市立常盤小学校にて、次世代向けの環境学習を実施します。

授業では、家庭から回収された廃食油が持続可能な航空燃料(SAF)となり、航空機を飛ばす燃料として活用されるまでの循環を学びます。身近な資源が未来の空の移動を支えていることを体感し、環境問題や脱炭素社会について考える機会を提供します。

また、本取り組みは、2026年7月1日に開港60周年を迎える「山口宇部空港開港60周年記念事業」(*1)と連携して実施するものです。次世代を担う子どもたちに航空と環境のつながりを学んでもらうことで、空港や航空機への関心を高めるとともに、山口県独自の環境施策「3R+(プラス)」(*2)の普及につなげます。

さらに、7月14日からは株式会社丸喜の協力の下、宇部市内の8店舗(*3)での家庭用廃食油回収プロジェクト(*4)を順次開始します。

JALは今後も地域の皆さまと連携した廃食油回収を通じて、資源循環の促進とSAFの普及拡大に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

廃食油の回収・リサイクルの流れ



*1 Used Cooking Oilの略称

【常盤小学校での環境学習の概要】

日時:2026年7月7日(火)

場所:宇部市立常盤小学校

対象:同校 児童および教員

内容:JALによる環境学習「すてる油で空を飛ばう」、折り紙ヒコーキ教室、山口県、宇部市職員による挨拶、持参した使用済み食用油の回収

(*1) 1966年の開港から60周年を迎える2026年に、地域の活性化や魅力発信を目指して実施される記念事業。ロゴ制作や送迎デッキのリニューアル、各種イベントの実施に加え、7月1日には記念式典が開催される。

(*2) 山口県独自の環境施策「3R+(プラス)」URL:<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/uploaded/attachment/236891.pdf>

(*3) ウェスタまるき西宇部店、ウェスタまるき西岐波店、ウェスタまるき東岐波店、ウェスタまるき工学部通り店、ウェスタまるき小羽山店、ウェスタまるき小松原通り店、ウェスタまるき空港通り店、まるき常盤通り店

(*4) 「すてる油で空を飛ばう」プロジェクト URL:<https://www.jal.com/ja/sustainability/environment/climate-action/saf/uco/>

以上